

# 令和8年3月定例会

## 代表質問/一般質問

### 要旨

予定時刻

<代表質問>

2月26日(木)

一新会	成澤和音	議員	10:00~12:10
至誠会	相田克平	議員	13:10~14:40
市民平和クラブ	太田克典	議員	14:50~16:20

2月27日(金)

ミライノトビラ	植松美穂	議員	10:00~11:30
公明党	佐藤弘司	議員	13:00~14:30
日本共産党市議団	高橋英夫	議員	14:40~16:10

<一般質問>

3月2日(月)

山田富佐子	議員	10:00~10:30
佐野洋平	議員	10:30~11:00
遠藤隆一	議員	11:10~11:40
関谷幸子	議員	11:40~12:10
我妻徳雄	議員	13:10~13:40
鳥海隆太	議員	13:40~14:10
高橋千夏	議員	14:20~14:50
影澤政夫	議員	14:50~15:20
工藤正雄	議員	15:30~16:00
齋藤千恵子	議員	16:00~16:30
高橋壽	議員	16:40~17:10

米沢市議会

# 代表質問

2月26日(木)

## 一新会 成澤和音 議員

- 1 近藤市長が目指す米沢の将来像は何か。
  - (1) 人口減少と厳しい財政運営に対する市長の危機感は。
  - (2) 20年後の米沢の将来像をどう描くのか。
  
- 2 戦略～持続可能で住みやすい都市づくり～
  - (1) 人口減少に対応した都市づくりの方向性はどうか。
  - (2) 立地適正化計画と都市再生整備計画のさらなる推進を。
  - (3) 公共施設等総合管理計画の進捗と現状分析はどうか。
  - (4) 脱炭素先行地域を生かした2030年の地域をどのように描いているのか。
  
- 3 創造～雪国の知恵を価値に変える産業づくり～
  - (1) 米沢商工会議所新会館及び米沢地域産業振興センターの機能はどうか。
  - (2) 新産業団地の将来像と本市が目指す高付加価値の産業は何か。
  - (3) 米沢ブランドの確立と戦略はどうか。
  - (4) 観光立市を目指した政策はどうか。
  - (5) 食の米沢に向けた振興策はどうか。
  
- 4 教育～子育てと学びの質、日本一の人づくり～
  - (1) 放課後児童クラブの利用料無償化の必要性はどうか。
  - (2) 切れ目のない教育と学びの支援を。
  - (3) 本市が求める中高一貫教育校の理想像は何か。
  - (4) 県立米沢女子短期大学の教育的価値をさらに高めるために。
  
- 5 継承～文化が価値を生み、伝統が彩るまちづくり～
  - (1) 伝統産業の継承と後継者不足に対する危機感はどうか。
  - (2) 上杉文化エリアの将来構想の策定を。
  
- 6 医療～誰もが安心して受けられる医療づくり～
  - (1) 医師、看護師の確保に向けた方策はどうか。
  - (2) 市立病院の経営と医療連携のその先はどうか。
  
- 7 安全～災害に備えた安全に暮らせる地域づくり～
  - (1) 子供たちの熱中症対策はどうか。
  - (2) 雪に負けない基盤体制を。
  - (3) 防災危機管理監を設置すべきではないか。
  
- 8 財政～次世代へとつなぐ財政運営～
  - (1) 8年連続で実質単年度収支が赤字となる見込みで、今年度は昨年度より悪化する見通しであるが、本市の財政は大丈夫なのか。
  - (2) 本市で検討する、または想定できる歳入確保の方策はどうか。

## 至誠会 相田克平 議員

- 1 人口減少下でしあわせ循環を持続させるための予算編成について～税収増につながる  
予算配分の視点から～
  - (1) 市長が考える人口減少下での財政運営の前提はどのようなものか。
  - (2) 税収の中期見通しと、増収に向けた数値目標を設定する考えはあるか。
  
- 2 産業政策～新産業団地×本社機能×大学連携による稼ぐ力の強化～
  - (1) 新産業団地の誘致ターゲットと、10年後の税収見込みをどう描いているのか。
  - (2) 税収増に直結する本社機能やバックオフィス誘致を戦略として位置づける考えはあるか。
  - (3) 産業団地の企業誘致と大学連携を一体で進める戦略はあるか。
  - (4) 研究開発拠点を米沢に置くメリットをどう提示するのか。
  
- 3 中心市街地～税源エリアとしての再構築と買物環境の維持～
  - (1) 民間投資を呼び込む再開発や、地価上昇を促す戦略をどう描いているのか。
  - (2) 地元スーパー閉店による買物環境悪化に対し、さらなる対策が必要と思うが、市としてどのような対策を講じるのか。
  
- 4 観光政策～誘客から「稼ぐ仕組み」への転換～
  - (1) 観光消費額を税収増に結びつける新たな仕組みを検討しているか。
  - (2) 観光振興は「いつ」「誰が」「何を」やるのか。
  
- 5 人口維持の基盤整備（住宅・医療・教育・買物環境）
  - (1) 高所得者層・専門職の定住を促す住宅政策を検討する考えはあるか。
  - (2) 地域医療体制の維持・強化を人口維持の観点からどう位置づけるか。
  - (3) 教育と若者流出対策を産業政策と連動させる考えはあるか。

## 市民平和クラブ 太田克典議員

### 1 米沢市財政の現状と今後の見通しについて

- (1) 本市の財政状況の現状をどう認識しているか。また、今後の見通しをどう捉えているか。
- (2) 公営企業会計や特別会計の一般会計への影響は。

### 2 人口減少対策について

- (1) 若者・子育て世代を増やす対策はどうか。
- (2) 若者の流出を防ぐ対策はどうか。
- (3) 若者の流出をどう分析しているのか。
- (4) 地域の寛容性を向上させることの重要性をどう捉えているか。

### 3 会計年度任用職員の現状について

- (1) 賃金・労働条件はどうか。
- (2) 会計年度任用職員の人数を減らすことの影響について
- (3) 会計年度任用職員の常勤化を進めるべきではないか。

### 4 若手教員の離職傾向と学校現場における安全衛生管理・カスタマーハラスメント対策について

- (1) 若手教員の離職と学校環境の構造的課題について
- (2) カスタマーハラスメントの実態把握と定義の明確化について
- (3) 学校現場の安全衛生管理と若手教員を守る支援体制の整備について

### 5 米沢市立病院の現状と課題等について

- (1) 米沢市立病院経営改善タスクフォースについて
- (2) 医療従事者の処遇改善について
- (3) 市立病院駐車場の運用について

### 6 地域医療連携推進法人（よねざわヘルスケアネット）の制度整備と機能強化について

- (1) 制度の実効性と市立病院経営への寄与について
- (2) 法人構成の拡大と地域全体の巻き込みについて

## 代表質問

2月27日（金）

### ミライノトビラ 植松美穂 議員

- 1 未来を創造する子育て・教育について
  - (1) 部活動のスムーズな地域展開に向けて。
  - (2) 放課後児童健全育成事業について
  - (3) 中高一貫教育校の設置について
  
- 2 未来に向けて耕す産業振興について
  - (1) 外国人を含む労働力の確保について
  - (2) 歴史文化とスポーツが織りなす観光政策について
  - (3) 農業を取り巻く環境が激変する中で、どのように農業振興を進めていくのか。
  
- 3 100年先の未来に向けた都市計画について
  - (1) 米沢市立地適正化計画に基づく居住誘導をどのように進めていくのか。
  - (2) まちなか定額タクシーの利用状況はどうか。
  - (3) にぎわいづくり、まちづくりについて米沢市の本気度はどうか。
  
- 4 未来につなぐ地域づくりについて
  - (1) ふるさと住民登録制度の積極的な活用について
  - (2) 地域運営組織（RMO）について米沢市での必要性はどうか。
  - (3) シティプロモーション・情報発信の強化を進めてはどうか。

## 公明党 佐藤弘司議員

- 1 放課後児童クラブの利用料無償化について
  - (1) 令和9年度から段階的に行うとしているが、具体的な方途はどうか。
  - (2) 予算の確保はどうか。
  - (3) 無償化の課題、対策はどうか。
  
- 2 乗合・まちなか定額タクシー事業の継続的な運行の見通しについて
  - (1) 恒久的な事業としての財源確保はどうか。
  - (2) 空白域、飛び地、エリア外の市民要望に対する考えはどうか。
  - (3) 現状の利用料金で将来的に維持できるのか。
  
- 3 (仮称)複合施設こども園の方向性はどうか。
  - (1) 少子化が進む中、公立保育園を維持運営する意義は何か。
  - (2) 市内中心部へ設置するとしているが、公表できる時期はいつか。
  - (3) 公設の小児科を同一敷地内に整備することは実現すべきと思うがどうか。
  
- 4 高齢者いきいきデイサービス事業の見直しについて
  - (1) 送迎バスの台数を削減した経緯について
  - (2) 高齢者福祉サービスの低下ではないか。
  - (3) 今後の高齢者福祉サービス事業の方向性はどうか。
  
- 5 農業用水路の維持管理について
  - (1) 住宅分譲地に隣接した素掘り水路の管理はどうか。
  - (2) のり面崩壊や土砂堆積による溢水、雑草繁茂対策はどうか。
  - (3) 宅地造成時に管理責任を明確にできないか。

## 日本共産党市議団 高橋英夫議員

- 1 本市の最大の構造問題「人口減少×財政危機」をどう打開するのか。
  - (1) 財政危機の認識はどうか。
  - (2) 基金枯渇の危機をどう乗り越えるのか。
  - (3) 人口減少対策の選択と集中をどう行うのか。
  
- 2 子育て支援策のブランド化と「子育て応援宣言」について  
「米沢市子育て応援宣言」を内外に発信してはどうか。
  
- 3 地域で支え合う共助の除雪体制の構築について
  - (1) 地域の支え合いによる除排雪事業の現状、成果と課題は。
  - (2) 除雪機貸与の仕組みを構築してはどうか。
  - (3) 「有償ボランティア登録制度」を構築してはどうか。
  
- 4 世界から注目される山形の好機を捉えた、本市の観光戦略の大転換について
  - (1) 「伊達と上杉のまち」へのブランド転換について
  - (2) 深掘り型・長時間滞在を促すコンテンツ開発について
  - (3) 広域連携とデジタル戦略による「山形のゲートウェイ」化について
  
- 5 多様性を認め合い、誰もが自分らしく暮らせる米沢市の実現について
  - (1) 市長の認識について
  - (2) 制度導入に向けた検討状況とスケジュールについて
  - (3) 当事者の声を反映した実効性のある制度づくりについて

## 一般質問

3月2日（月）

**山田 富佐子 議員**

緊急避妊薬の市販化における市の役割について

**佐野 洋平 議員**

米沢市の財政状況と稼ぐ力について

- （1）米沢市財政健全化計画の実施時と現在の財政状況の比較について
- （2）令和7年度のふるさと納税寄附額と予算達成の成否について
- （3）令和8年度の第2世代交付金の獲得額について

**遠藤 隆一 議員**

福岡県朝倉市との官民交流及び姉妹都市提携について  
トライアングル姉妹都市構想について市長の考えを尋ねる。

**関谷 幸子 議員**

ジビエ料理で米沢を元気に。

**我妻 徳雄 議員**

プラスチックごみの削減に向けて。

- （1）プラスチックごみ・ペットボトルの回収量と1人当たりの排出量の推移について
- （2）プラスチック製品の一括回収について
- （3）プラスチックごみ分別の見直しについて

## 鳥海隆太議員

独断で上水道の水圧を大幅に引き下げ住民被害が発生した行政責任を問う。

- (1) 浄水場の切替えて生じた住民被害への補償の負担について
- (2) 生活に支障がないと判断したエビデンスについて
- (3) 法律と行政責任を混同した市民無視の姿勢について
- (4) 事前説明のルール整備について
- (5) 原状回復と経費負担について

## 高橋千夏議員

除雪車運行管理システム導入後の検証と今後の除雪体制の在り方について

- (1) 実際の効果について
- (2) 除雪事業者の事務負担の実態について
- (3) 費用対効果の検証について
- (4) 今後の改善方針について

## 影澤政夫議員

市民が安心して外出できる公共交通のさらなる実現に向けて。

- (1) 地域間サービス差の生活者視点での見直しについて
- (2) 安心して帰れる移動環境を、可能な範囲で身近に。
- (3) 誰もが使いやすい公共交通へ向けた、優しい工夫とこれからの展望について

## 工藤正雄議員

本市のまちづくり総合計画に掲げている「学園都市・米沢」について

- (1) 今までまちづくり総合計画に登載した学園都市の施策の成果はどうだったか。
- (2) 新年度からのまちづくり総合計画第1期実施計画では学園都市の施策にどう取り組むのか。
- (3) 県立2大学のある松川地区では学生たちの暮らしやすい生活環境整備と魅力ある自然環境整備が大切と考えられるがどうか。

## 齋藤 千恵子 議員

今般の衆議院選挙に対する市長発言について

## 高橋 壽 議員

- 1 子どもの権利条約とこども基本法は市政と学校運営に生かされているか。
  - (1) 子どもの権利条約とこども基本法は新総合計画と学校運営でどのように生かされているか。具体的な取組はあるのか。
  - (2) 特に、意見表明権が生かされる機会と取組が設けられているか。
  
- 2 学校給食共同調理場における地産農産物導入の取組について
  - (1) 農産物は、生産者から給食センターまでどのような流れで導入されるのか。また、親子給食で地産農産物を納入していた生産者で引き続き給食センターに納入する生産者はどの程度いるのか。統合小学校へ学区内の生産者が農産物を導入する流れはどのようなになるのか。
  - (2) 導入される農産物の有機認証はどのようなになるのか。
  - (3) 新年度の導入計画と特に導入率の引上げについてはどのような取組が予定されているのか。

